

賛助会員ご入会のお願い

東京国立近代美術館賛助会員(MOMATメンバーズ)

東京国立近代美術館は、昭和27(1952)年に日本で最初の国立美術館として開館しました。

当館は皇居に近い北の丸公園に、本館と工芸館を有し、世界の近代美術の流れの中で、我が国の近代美術の系譜を跡づけ、広く美術への関心を喚起することを旨として、事業を展開しています。

平成13年4月より東京国立近代美術館は、京都国立近代美術館、国立西洋美術館及び国立国際美術館とともに独立行政法人国立美術館を構成する美術館となりました。

これらの美術館は国立の美術館として、従来から連携して活動を展開してきましたが、今後はより一層連携を図って事業を進めるとともに、各館はそれぞれに、その特色を生かした活動を行っています。

東京国立近代美術館では、20世紀を中心とした美術・工芸作品や関連資料を収集・保存し、所蔵作品はもとより、内外の美術的活動についての調査研究を行い、また、これらの調査研究の成果等をふまえて、所蔵品展示・企画展示、その他の事業を行っています。

もとより国立美術館である以上、基本的な部分は国が支えるところではありますが、これらの役割を果たし、今後より充実した事業を展開していくためには、自助努力をするとともに広く国民皆様からのご支援・ご支持を賜り、運営基盤の確立を図ることが緊要であります。

会員の皆様には年間を通しての展覧会鑑賞、当館施設を活用したイベントなどのご利用をとおして、芸術文化に親しんでいただく機会を提供することができればと考えております。

この様な趣旨から、東京国立近代美術館賛助会員(MOMATメンバーズ)制度を設けました。

なにとぞ趣旨にご賛同を賜り、ご入会いただきますよう、衷心よりお願い申し上げます。

平成16年10月

独立行政法人国立美術館
東京国立近代美術館長

辻村哲夫

賛助会員募集要項

東京国立近代美術館賛助会員 (MOMATメンバーズ)

募集対象

東京国立近代美術館の事業に賛同する団体

会員期間

会員の有効期間は、入会日より1年間 (入会月の翌年同月末日まで有効)

募集開始

平成16年10月1日から随時受け付けております。

会費

年間会費 一口50万円 (一口以上から)

特典について

東京国立近代美術館賛助会員 (MOMATメンバーズ)

ご入会されますと次のような特典が受けられます

1. 会員証の発行
2. 会員銘板の館内掲出
3. 出版物への社名掲載
4. 講堂・エントランスホール等施設の利用
5. 特別内覧会 (開会式) 及び企画展への招待

東京国立近代美術館・工芸館

観覧



常設展を随時観覧 (会員証の提示/同伴者2名まで)
企画展招待券を50枚進呈 (共催展を含む)

掲出



会員銘板を館内掲出
印刷物への社名掲載 (展覧会カレンダー、企画展図録、現代の眼)
※共催展図録への掲載に際しては、共催者との協議によるものとします。

施設利用



講堂 (定員153席)
エントランスホール (~300名)
工芸館2階ホール (~50名)
※施設利用については、一口に付きいずれかの施設を一回とします。

招待



特別内覧会 (開会式) への招待

国立美術館 (当館・京都国立近代美術館・国立西洋美術館・国立国際美術館)

観覧



国立美術館の常設展を随時観覧
(会員証の提示/同伴者2名まで)

お問い合わせ先・受付時間

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園 3 番 1 号
東京国立近代美術館
運営管理部普及担当係
T E L 03-3214-2584
F A X 03-3214-2577

土日祝祭日を除く平日 9 : 3 0 ~ 1 8 : 1 5 まで